

2025.11.10

近畿農政局地方参事官室（京都府担当）

日頃より地域農政の推進に格段のご理解とご尽力を賜り厚くお礼申し上げます。

皆様の地域の農業を元気にする取組に、少しでもお役に立てば幸いに存じます。

- 1 -

【開催日時等】

1. 事例紹介

令和7年度 豊かな村づくり表彰事業 農林水産大臣賞受賞

小川地域棚田振興協議会(和歌山県)

令和6年度「ディスカバー農山漁村の宝」特別賞(農村 RMO 賞)受賞

吉縁起村協議会(岡山県真庭市)

2. 情報提供

表彰事業について

令和8年度予算概算要求(農山漁村振興交付金)について

3. 意見交換・交流

※申込期限：11月21日（金曜日）

※参加申込等詳細につきましては下記HPを参照してください。

「令和7年度 地域活性化のヒントを見つけるセミナーについて」（近畿農政局HP）

<https://www.maff.go.jp/kinki/seisaku/nosonsinko/kaseika/attach/seminar.html>

【お問合せ先】

近畿農政局 農村振興部 農村計画課 総務班

代表：075-451-9161(2414,2422,2480) ダイヤルイン：075-414-9050

○ スマート農業推進フォーラム 2025in 近畿/みどり技術ネットワーク地域会議の開催

近畿農政局は、スマート農業の取組等を紹介するセミナー及び企業と生産者等による情報交換を行う「スマート農業推進フォーラム 2025in 近畿/みどり技術ネットワーク地域会議」を開催します。

【開催日時】

令和7年12月5日（金曜日）12時00分～17時00分（開場11時00分）

（セミナー）13時00分～15時00分

（ブースにおける情報交換会）12時00分～13時00分、15時00分～17時00分

【開催形式】

会場：マイドームおおさか展示ホールB（大阪市中央区本町橋2番5号）

100名までの先着順で対面での参加者を募集します。なお、第1部のセミナーのみ Teams 配信も行います。

第2部ではブースでのスマート農業機械等の製造・販売企業等との情報

交換も行いますので、なるべく会場にお越しください。

【開催内容】

第1部：セミナー（13時00分～15時00分）

中山間地域におけるスマート農業技術に係る研究成果、取組事例等や本年6月に設立された IPCSA の活動について紹介します。

1. 農林水産省からの情報提供

「研究開発の現場ニーズを共有する取組「技術的課題」の活用について」

2. 中山間地に対応したスマート農業技術に関する研究成果の紹介

「中山間地の分散型園地におけるカキの生産性向上のための通信新規格による双方向制御かんがいシステムの開発について」

3. 「農業支援サービス事業」の取組の紹介

「中山間地における無人ヘリやドローンを用いた広域的な防除サービスについて」

4. みどりの技術ネットワーク地域会議(みどり技術カタログ掲載技術の紹介)

「温暖地でのフルチアセットメチル乳剤を活用した大豆狭畦栽培による難防除雑草帰化アサガオ類防除技術について」

5. スマート農業イノベーション推進会議（IPCSA）の活動紹介

第2部：ブースにおける情報交換（15時00分～17時00分）

会場内にブースを設け、農業者と出展企業等による情報交換を実施します。

※参加費：無料

※申込締切：令和7年11月28日（金曜日）

※申込方法等詳細につきましては下記HPを参照してください。

「プレスリリース」（近畿農政局HP）

<https://www.maff.go.jp/kinki/press/kankyo/251031.html>

【お問合せ先】

近畿農政局 生産部環境・技術課 担当者：新技術実装班

代表：075-451-9161（内線 2190、2393）ダイヤルイン：075-414-9722

○ 国産堆肥の利用拡大を図るための「堆肥・土づくり勉強会」を開催

昨今の円安・ウクライナ情勢などによる肥料原料価格の高騰を背景に、国産肥料の生産拡大が求められています。耕種農家が求める堆肥の品質や流通しやすい堆肥の形状等について、畜産農家をはじめとした関係者が学べる勉強会を開催し、畜産農家の堆肥製造における課題解決等を目指しつつ、耕種農家の求める堆肥の生産を

促進し、作物栽培における国産堆肥の利用拡大を図ります。

【開催日時・開催方法】

- ・令和7年11月26日（水曜日）13時30分～16時00分
- ・Teamsによるオンライン開催（約100名）

【開催内容】

- (1) 〔基調講演〕堆肥の耕種利用の拡大について
- (2) 〔事例報告〕
 - (ア)耕種農家が求めている堆肥づくり
 - (イ)畜産農家の課題にあわせた堆肥づくり
- (3) 意見討論会
堆肥の生産流通・生産利用における課題について

※参加費：無料

※申込締切：令和7年11月19日（水曜日）17時まで（定員になり次第、受付終了といたします。）

※参加方法等詳細については、以下のHPをご覧ください

「プレスリリース」（近畿農政局HP）

<https://www.maff.go.jp/kinki/press/chikusan/251021.html>

【お問合せ先】

近畿農政局 生産部畜産課

代表：075-451-9161（内線 2333、2384） ダイヤルイン：075-414-9022

○ 最近の各種統計情報の公表について

【年計調査】

- ・10月31日 農業経営統計調査 令和6年産米生産費
- ・10月28日 作物統計調査 令和7年耕地面積（7月15日現在）
- ・10月28日 特定作物統計調査 令和7年産「い」の作付面積、収穫量及び豊表生産量（熊本県）
- ・10月22日 令和6年 生産者の米穀在庫等調査結果（令和7年6月30日現在の在庫量）

※詳細につきましては、以下のHPをご覧ください

「統計情報」（農林水産省HP）

<https://www.maff.go.jp/j/tokei/index.html>

○ お知らせ済の各種説明会等

- 「雇用就農資金」令和7年度第2回目の募集を実施します(令和7年10月事業開始分)

農林水産省では、50 歳未満の就農希望者を新たに雇用する農業法人等に対して資金を交付しています（雇用就農資金）。

今般、令和7年10月からの事業開始を希望される方を対象として、令和7年度第2回目の募集を実施します。

【雇用就農資金の事業タイプと募集期間】

(1) 事業タイプ^o

- 次世代経営者育成タイプ
- ⁹

農業法人等がその職員等を次世代の経営者として育成していくため、国内外の先進的な農業法人や異業種の法人に派遣して実施する実践研修を支援します。（月最大 10 万円、最短 3 ヶ月～最長 2 年間）

(2) 募集期間

- 次世代経営者育成タイプ（本タイプは、申請日の翌々月から事業開始となります。）

令和8年1月30日（金曜日）まで随時募集

※申請方法等詳細につきましては、以下のHPをご覧ください。

「プレスリリース」(農林水産省HP)

<https://www.maff.go.jp/j/press/keiei/zinzai/250701.html>

【お問合せ先】

農林水産省 経営局就農・女性課

代表：03-3502-8111（内線 5196）ダイヤルイン：03-6744-2160

[illegible]

※ 当メール情報についてのご意見・ご感想や「こんな情報を送ってほしい」などのご要望がございましたら、以下の地方参事官ホットラインまでお気軽にお寄せください。

メール情報の配信停止・配信先変更ご希望の方は、その旨を記載し、このメールに返信願います。

地方参事官ホットライン

電話:075-414-9015

[illegible]

E-MAIL: kinki_sanjikan_kyoto@maff.go.jp